

-臨床研究に関する情報および臨床研究に対するご協力のお願い-

現在、循環器内科では、日本循環器学会と共同で実施する下記研究のために、本学で保管する下記の診療情報等を下記研究代表機関に対して提供しています。

この共同研究の詳細をお知りになりたい方は、下記の本学での研究内容の問い合わせ担当者もしくは研究代表機関の問い合わせ先まで直接ご連絡ください。尚、この研究課題の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の診療情報等を「この研究課題に対して利用・提供して欲しくない」と思われた場合にも、同じく本学での問い合わせ担当者もしくは研究代表機関の問い合わせ先までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

[共同研究課題名] 「経皮的僧帽弁接合不全修復システムを用いた僧帽弁閉鎖不全に対する治療介入の有効性と安全性に関する多施設レジストリー研究」

[共同研究の研究代表機関及び研究代表者]

研究代表機関・研究代表者： 日本循環器学会・代表理事 小林欣夫

本研究に関する問い合わせ先：一般社団法人 日本循環器学会

電話：03-6775-9113（対応可能時間：平日9時～16時）

[利用・提供の対象となる方]

2018年4月～2029年3月までの間に、当院循環器内科において僧帽弁閉鎖不全症と診断され経皮的僧帽弁接合不全修復システムを用いた治療を受けられた方

[利用・提供している診療情報等の項目]

診療情報等：診断名、年齢、性別、入院日、既往歴、併存疾患名、検査結果（血液検査、画像検査、心電図検査、超音波検査）、治療内容、内服薬等

[利用・提供の目的]（遺伝子解析研究：無）

手術リスクの高い器質的ないし機能性MRを有する患者に対する経皮的僧帽弁接合不全修復システムを用いた治療の安全性モニタリングを含む実態調査を目的としています

[主な共同研究機関]

1. 北海道大学病院
2. 横浜市立大学附属市民総合医療センター 他

[研究実施期間および主な提供方法]

期間：倫理審査委員会承認後より2035年3月までの間（予定）

提供方法： 直接手渡し 郵送・宅配 電子的配信 その他（ ）

[この研究での診療情報等の取扱い]

本学倫理審査委員会の承認を受けた研究計画書に従い、お預かりした診療情報等には氏名、生年月日等の情報を削り、個人が特定されることがないように加工をしたうえで取り扱っています。

[東京女子医科大学における研究責任者、および、研究内容の問い合わせ担当者]

研究責任者：東京女子医科大学 循環器内科 教授・基幹分野長 山口淳一

研究内容の問い合わせ担当者：東京女子医科大学 循環器内科 大槻尚男

電話：03-3353-8111（対応可能時間：平日9時～16時）

[東京女子医科大学における機関長]

理事長 清水 治